

土木部長推薦 東部地域土木事務所建設課



Yaroteba
2016

超勤の見える化 & 縮減プログラム

改善前

- ・H27東部地域土木事務所建設課の超勤状況 23.3h/月・人
→超勤を減らしたい
- ・超勤の多い業務, 業務の忙しい時期が分かりにくかった
→明らかにしたい
- ・超勤縮減に対する意識が少なかった
→向上させたい

①超勤の見える化(グラフ・図表)

- 業務内容の見える化 →10分類化
(設計・監督・協議など)
- 年間業務計画の見える化 →係・月毎の見通しを数値化
- 年間業務量の見える化 →実績(月別累計), 計画の修正

約3割減

超勤時間 H27(23.3h/人・月) → H28(17.1h/人・月)

改善後

③縮減プログラム

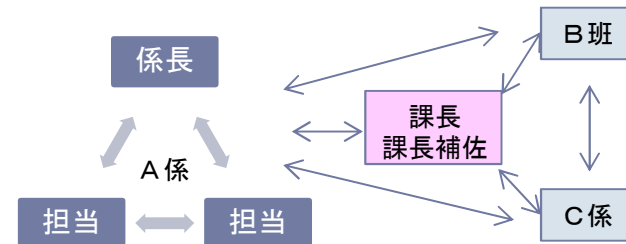
・・・平準化・適正化・効率化の観点で改善・・・

【業務改善計画(年間)】

- ・第1・4四半期は発注・変更積算が集中し増加傾向
- ・第2・3四半期に第4四半期の変更積算, 来年度の発注準備

【意識改革】

- ・連携強化(一人で抱え込まない体制)



- ・職員の意識改革

残業ありき ← 定時退庁ありき

- ・超勤縮減の促進

推進員による声かけ

【マニュアル策定】

- ・業務の簡素化
- ・業務の効率化
- ・業務配分の適正化

②情報の共有化

人員配置の見直し

ワーク・ライフ・バランスを考慮し, 育児・介護・家事などの家庭生活と仕事の両立